

# 令和7年 大分県警察業務重点等の推進結果

## 大分県警察運営方針：県民とともに歩む力強い警察～「日本一安全な大分」の実現に向けて～

### 業務目標達成状況

1. 刑法犯認知件数過去最少 ⇒ 未達成 (認知件数4,151件 前年比+709件) ※犯罪率全国第6位(良好な方から)
2. 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害件数過去最少 ⇒ 未達成 (特殊詐欺：被害件数400件 前年比+120件) ※被害額 約8億5,893万円 前年比+約1億2,208万円 (SNS型投資・ロマンス詐欺：被害件数347件 前年比+68件) ※被害額 約15億1,409万円 前年比-約9,828万円
3. 交通事故死者数過去最少 ⇒ 未達成 (死者数41人 前年比+13人)
4. 重要犯罪の徹底検挙 ⇒ 達成 (検挙率103.1%)

### 業務重点推進状況

#### 1 総合的な犯罪防止に向けた各種対策の推進

犯罪情勢	★ 過去最少：R4年 (2,794件)				
	R3	R4	R5	R6	R7
刑法犯認知件数(件)	2,887	2,794	2,993	3,442	4,151
犯罪率(件)	256.6	250.8	270.4	314.1	382.6

※犯罪率…人口10万人当たりの刑法犯認知件数 (良好な方から全国第6位)



街頭防犯カメラ

- ・地域の犯罪情勢等を分析した上、地域実態に即した先制的な犯罪防止対策を推進
- ・自主防犯活動の活性化に向けた各種支援活動を推進
- ・街頭防犯カメラ設置支援など防犯環境の整備促進による安全・安心なまちづくりを推進
- ・各種機会、広報媒体を通じ、犯罪実行者募集、いわゆる闇バイト対策を推進

#### 特殊詐欺の被害状況

	★ 過去最少：R2年 (112件)				
	R3	R4	R5	R6	R7
特殊詐欺被害	150	177	206	280	400
被害額(百万円)	81	219	310	736	858



特殊詐欺被害防止講話

#### SNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況

	R5	R6	R7
SNS型投資・ロマンス詐欺被害	176	279	347
被害額(百万円)	1,011	1,612	1,514

- ・ニセ警察詐欺、副業を名目とした詐欺などが増加
- ・65歳以上の高齢者のみならず、幅広い世代で被害が発生
- ・動画を使ったテレビCM、SNS広告等を推進
- ・国際電話詐欺対策を推進
- ・金融機関等と連携した取組による水際阻止対策を推進
- ・若者を犯罪に加担させないための対策を推進(メッセージコンテスト)



メッセージコンテスト受賞作品

#### 2 こども・女性・高齢者の安全確保と少年の非行防止及び保護対策の推進

こども・女性・高齢者を対象とした事案への対応	R3	R4	R5	R6	R7
ストーカー事案	369	340	382	361	338
DV事案	696	604	693	691	653
高齢者虐待事案	283	291	316	360	394
声掛け事案	369	302	286	292	290

- ・ストーカー・DV行為者に対する迅速な警告や検挙措置等により重大事案を未然防止
- ・女性相談支援センター等の関係機関と連携した被害者等の保護対策を推進
- ・教育委員会や学校、PTA、地域住民等と連携した「登下校防犯プラン」を推進
- ・スクールサポーターによる登下校時における校区内パトロールの実施

#### 少年非行防止・保護対策

	R3	R4	R5	R6	R7
少年非行	89	66	109	145	220
不良行為少年	360	495	566	677	608
対応件数	554	630	717	739	604
児童虐待	727	898	1,016	1,060	923

- ・刑法犯少年は増加したが、不良行為少年は減少
- ・スクールサポーターの活動等を通じ、学校等と連携して非行の深刻化を防止
- ・児童虐待対応件数、児童相談所への通告人員はいずれも減少
- ・児童相談所や市町村等と連携した被害児童の早期発見、安全確保を最優先とした取組を推進し、重大事案への発展を防止

#### 3 交通死亡・重傷事故の抑止

交通事故情勢	発生件数	死者数	負傷者数	重傷		軽傷	
				件数	割合	件数	割合
R7	1,993件	41人	2,435人	237人	11.8%	2,198人	88.2%
R6	2,125件	28人	2,619人	212人	11.8%	2,407人	90.0%
増減数	-132件	13人	-184人	25人		-209人	
増減率	-6.2%	46.4%	-7.0%	11.8%		-8.7%	

- ★交通事故死者数は前年比13人増加、発生件数及び負傷者数は平成17年以降21年連続で減少
- ★歩行中の死者が11人増加(令和7年：16人、令和6年：5人)
- ★死者全体に占める高齢者の割合は56.1%(令和6年：67.9%)

- ・交通事故多発交差点及び重大事故多発路線における交通指導取締りや秋冬の薄暮時間帯における街頭活動(照TIME-17)など交通事故抑止対策を推進
- ・交通事故分析結果に基づく交通指導取締り、悪質性・危険性・迷惑性の高い違反に重点を置いた交通指導取締りの推進
- ・自転車交通ルール学習コンテンツ(おんせん県おおいだ湯～チャリトレーニング)などを活用した、自転車の交通ルール周知を図るための各種取組の推進



照TIME-17



広報啓発チラシ



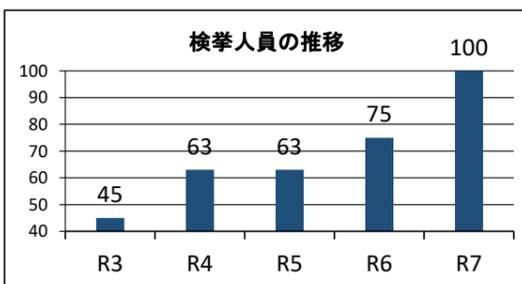
高齢者に対する交通安全教育

#### 4 悪質・重要犯罪等の徹底検挙

重要犯罪の検挙	年	R6			R7		
		認知	検挙	検挙率	認知	検挙	検挙率
殺人		5	5	100.0%	4	4	100.0%
強盗		3	3	100.0%	2	2	100.0%
放火		6	7	116.7%	7	7	100.0%
不同意性交等		23	19	82.6%	20	24	120.0%
略取誘拐		5	4	80.0%	2	3	150.0%
不同意わいせつ		22	25	113.6%	29	26	89.7%
計		64	63	98.4%	64	66	103.1%

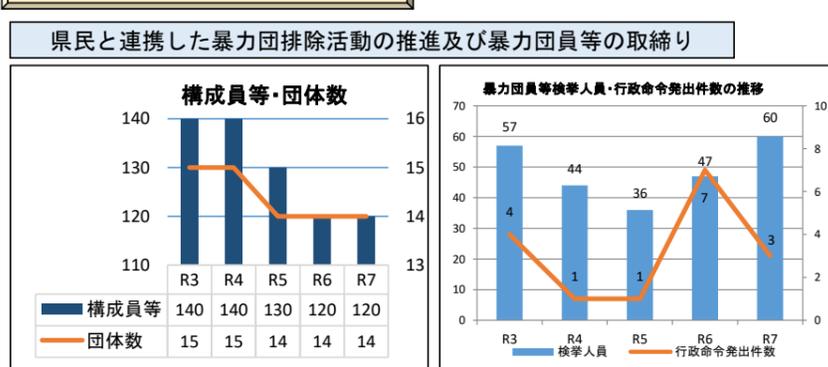
- ・重要犯罪(殺人・強盗・不同意性交等・放火・略取誘拐・不同意わいせつ)の認知件数は64件で、前年比±0件
- ・重要犯罪の検挙件数は66件で、前年比+3件

#### 特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺の徹底検挙

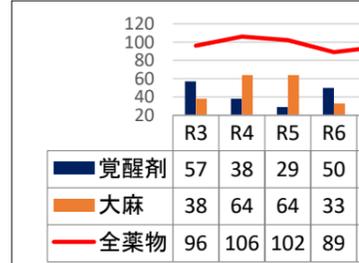


- ・だまされた振り作戦の積極的な実施、その他徹底した突き上げ捜査等を行った結果、実行犯及び助長犯100人を検挙(前年比+25人)

#### 5 暴力団等組織犯罪対策の推進



#### 薬物事犯の取締り強化



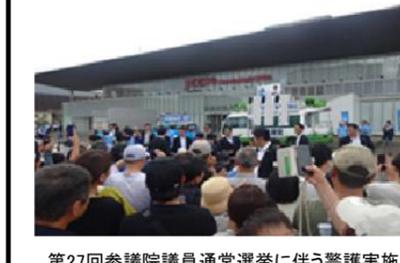
- ・暴力団構成員等は減少傾向
- ・大麻押収量が約1,420グラム(前年比約1,320グラム増加)
- ・大麻検挙者の内、10歳代から20歳代が7割を占める

#### 6 災害、テロ等緊急事態対策及び大規模警備諸対策の推進



発災当日(令和7年11月18日)午後11時26分頃 佐賀関の大規模火災の画像(県警へり撮影)

#### 大規模警備諸対策の推進



第27回参議院議員通常選挙に伴う警護実施

#### 7 社会情勢の変化に対応した組織運営の推進

- 業務の合理化・効率化の推進
- ・警察行政手続オンライン化システムの運用開始による県民の利便性向上
- ・男性職員の育児休業取得促進に向けた支援制度の試行による組織の多様性や柔軟性の向上等

#### 時間外勤務縮減、休暇取得の推進

時間外勤務状況	時間外勤務時間数 (1人あたり月平均)
R7	27.3 H
R6	25.1 H
前年比	2.2 H

#### 休暇取得状況

休暇取得状況	年次休暇取得日数 (1人あたり)
R7	13.1 日
R6	13.8 日
前年比	-0.7 日